

第2回会員全体会議

(議事録)

日時 平成25年 2月 9日 16時

会場 ウェスター3階 洋5.6号室

開会の挨拶 (海風俊夫副会長)

座長選出・挨拶 (富田漣副会長)

会長挨拶 伊藤富美雄会長

「第2回総会以降、總會の方針案に沿って活動を行ってきた。『講演会』で大島正美氏から新屋と鹿嶋祭の歴史について問題提起を受けた。また、ウェスター祭りでの『写真展』では、会員、各部のご協力を得て今年の鹿嶋祭の各町内提供写真のほか、古い珍しい鹿嶋祭の写真、他地域の鹿嶋祭の写真、そして鹿嶋祭由来のパネル、鹿嶋祭の新聞記事、愛宕町内会鹿嶋のお面、沖田町のお堂など展示し、訪れたお客様に楽しんでいただいた。その後、秋田銀行新屋支店に展示していただき感謝したい。各部の活動を更に活発なものにして保存会活動を盛り上げていただきたい」

議題 1 平成24年度鹿嶋祭秋田市視察報告書

赤坂光一理事から秋田市当局作成の「報告書」に基づく解説を受けた。

議題 2 平成24年度上期部会活動報告と今後の目標について

【事業部会 小高初男部長】

第4回24年10月29日開催、第5回25年1月30日開催議事録に基づき報告。「地域づくり交付金」の25年度申請準備、鹿嶋船ミニチュア製作、鹿嶋船各町内コンクール開催、25年度写真展の開催、鹿嶋祭座談会の開催、「鹿嶋祭の歌」「鹿嶋人形の顔の統一」など報告。各部の討議の素材にしてほしい。
(「第4回、第5回事業部会議事録」参照)

【製作部会 國安明部長】

製作部は、①鹿嶋人形、鹿嶋船、その他祭りに関する製作物の調査・研究を行う。②各町内の鹿嶋人形、鹿嶋船など製作物に関する調査・研究・交流・指導を行う。③鹿嶋船、鹿嶋人形の歴史的意義、時代の変化など調査・研究・発表などを部会で討議してきた。数回の会議と討議内容は報告書を参考されたい。

今後の目標として、①写真コンクール等の形としてあるイベントを期待する。②各町内の鹿嶋船の全てを関係者に広く見てもらう機会の提供、企画。③秋田市無形民俗文化財に指定を受けていない要因、原因を調査。④各町内に撮影依頼、最も一般的、標準的な「鹿嶋船」の形を研究していく。

(報告書参照)

【調査研究部会 金澤國太郎部長】

鹿嶋祭のルーツの探求を基本に、鹿島神宮、鹿島大明神、鹿島と佐竹氏との関係、秋田藩と鹿嶋祭の歴史的考察などプロジェクトを使用して報告。鹿嶋祭伝承の考察、今後の研究テーマなど報告された。鹿嶋祭と縁がある秋田の神社が写真と共に紹介され、興味深い発表となった。

(発表レジュメ参照)

【実技部会 鈴木恭治部長】

鹿嶋祭太鼓の演奏講習会の開催を計画する。(各町内実行委員会、子供3名程度。開催日は3月から4

月。)鹿嶋の唄を収録したCDを各町内会に配布したい。新屋鹿嶋祭の太鼓の由来は、中野源一氏が鹿嶋祭に指導的立場で参与しており、太鼓打ちの「正調」を指導した。

【広報部会 藤枝隆博副部長】

「講演会」「写真展」の総括については、新屋の町に伝わる四季の行事、祭りなど(遊山、端午の節句、霧踏み、鹿嶋祭、七夕祭り、よちやこの灯籠、やぐらこ)を経験者(年配者)から語っていただく機会を設ける工夫。鹿嶋祭の歴史も一人で語るとすれば大変だが、何人か集まっていただき座談会形式でしゃべってもらうことで当時を振り返り、新しい発見があるかもしれない。

今後の広報部の活動予定として、①鹿嶋祭保存会のホームページの立上げ。②「鹿嶋さんニュース」定期発行、③鹿嶋祭ポスター作成、④「地域づくり交付金」に向けた取り組み(展示用鹿嶋船、旗、腕章、半被、ジャンパー、袴など保存会グッズ)。(報告書参照)

議題 3 事務局から報告事項

- ① 「地域づくり交付金」の申請については、事業部会を中心に4月頃を目処に申請準備をされたい。
- ② 今年の鹿嶋祭にむけた取り組みと保存会の祭りへの関わり方として、「平成24年度鹿嶋祭調査アンケート集約表」を参照してほしい。
- ③ 平成25年度鹿嶋祭当番町北新町との交流については、4月頃を目処に開催したい。
- ④ 会員名簿の確認と部会所属について(無所属会員の部会所属のお願い)、未所属会員の解消を図り、部会に積極的にかわり活動を担っていただきたい。また、部会変更を望む会員は希望を申し出てほしい。
- ⑤ 会費納入状況は良好である。
- ⑥ 文書発送の協力と集約について、郵送代を節約する意味で会長、部会を経由して手配りに協力していただきたい。また、メール配信は助かるので教えていただきたい。

(まとめ)本日の各部会報告は、時間的制約があり、講演会、座談会、部会発表会などを開催して、改めて勉強を深める場を設けたい。製作部の鹿嶋船の製作、鹿嶋祭の唄のCDなど製作物を残しているながら、毎年の鹿嶋祭に影響、連携を持った取り組みを強化したい。

本日の会議の内容を事務局及び三役部長会議で3月頃開催し整理しながら、部会または横断的に討議を深めていきたい。今年の鹿嶋祭で取り組むもの、中・長期的に取り組むものを整理しながら、鹿嶋祭保存会の存在意義、目的を明確にして、新屋の皆さんに楽しんでいただける活動を展開したい。

【特別講演】

世界物語遺産 「海から上がったおむすび地藏さん」著者(共同編集 秋田市勝平小学校図書委員会、一般財団法人 カミノあきた)代表 さいとうみつこさんから童話の語りべ講演を行った。齊藤さんからは財団法人の活動紹介や新屋、西部地区の鹿嶋祭の交流を行っていくこととした。

閉会の挨拶後に、全員で「新年会」を行った。

(文責 総務 藤枝隆博)

以上